

わが谷は緑なりき (1941)

HOW GREEN WAS MY VALLEY

メディア 映画

ジャンル ドrama 口マンス

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 118分

初公開日 1950/12/29

公開情報 FOX=セントラル

リバイバル 1984/06 [I P]

【解説】

幼いR・マクドウォールが父を呼ぶ、冒頭の爽やかなヨーデルのような掛け声が耳について離れない。J・フォードの美しい人間讃歌である。19世紀のウェールズの炭鉱町。ヒューはモーガン家の末っ子で、家の男達はみな炭鉱で働く。学校ではいじめられっ子でも、皆の励まして悪童に立ち向かい認められる芯のしっかりした少年だ。石炭産業は不況で、賃金カットに抵抗し、組合結成の動きが高まり、長兄イヴォーを始め、一家の若者たちはその先鋒に立つが、父（D・クリスプ）はこれに反対。息子たちは家を出、姉のアンハード（M・オハラ）とヒューだけが残される。新任の牧師グリフィド（W・ピジョン）と姉は秘かに魅かれあっているが、禁欲的な彼を前に、姉は不本意な結婚を承諾、南米へ渡る。川に落ちた母を助けて凍傷になったヒューを親身に励まして以来、グリフィドとは固い絆で結ばれ、彼の奨めでヒューは文学の世界に目覚める。が、長兄が事故死し、ヒューは止むなく学校を中途で辞め、兄に代わって働く。姉が実家に戻った時、グリフィドとの心ない噂が立つが、牧師は卑俗な村人の心を責め、教会を去っていく。ちょうどその日、落盤で父までが犠牲になるのだった……。不幸なことばかりの少年時代だが、成長した彼にはあくまでその月日は麗しく尊いもの——と語るフォード節に泣かされること必定の名作。オスカーには、作品、監督、美術、撮影（A・ミラー）、助演（クリスプ）、装置の6部門で輝いた。当初は西ウェールズでのオールロケが予定されていたが、大戦勃発のため、サン・フェルナンド・ヴァレーに広大なオープン・セットが建てられた。

【クレジット】

監督	ジョン・フォード	John Ford
製作	ダリル・F・ザナック	Darryl F. Zanuck
原作	リチャード・リュウェリン	Richard Llewellyn
脚本	フィリップ・ダン	Philip Dunne
撮影	アーサー・C・ミラー	Arthur C. Miller
編集	ジェームズ・B・クラーク	James B. Clark
音楽	アルフレッド・ニューマン	Alfred Newman
出演	ウォルター・ピジョン	Walter Pidgeon グリュフィード牧師
	モーリン・オハラ	Maureen O'Hara アンハード
	ドナルド・クリスプ	Donald Crisp ギルム
	ロディ・マクドウォール	Roddy McDowall ヒュー
	バリー・フィッツ杰ラルド	Barry Fitzgerald サイフォース
	サラ・オールグッド	Sara Allgood ベス
	ジョン・ローダー	John Loder イアント
	アンナ・リー	Anna Lee ブローウィン

フレデリック・ワーロック	Frederick Worlock	リチャーズ
アン・E・Todd	Ann E. Todd	セインウェン
モートン・ロウリー	Morton Lowry	ジョナス
パトリック・ノウルズ	Patric Knowles	イヴォール
リチャード・フレイザー	Richard Fraser	デビー
メエ・マーシュ	Mae Marsh	